

## 叫び

1

(貴方にはこの寒さがお分かりですか?)

自己の中への他者の侵入を阻むもの  
おぞましさと欲望と  
きしむ音が隙間から聞こえる

2

忘却と無感動へ急ぐ焦燥  
限りない哀しみである幸福は続いてきた  
もう十分だ、止まれ  
さもなくば私を置き去りにして飛び去れ

3

ばらばらだ、<sup>かけら</sup>断片だけが散らばっている  
統一は・・・統一は  
そしてこれらの傷は  
(汚れた血の流れるまま、地へ染み込ませてやれ)

4

何?可愛い魔女たちのお迎えとな?  
機会を捉えることにかけては君たちは正に一級だ  
つまりその

<sup>しゅうね</sup>執念深さに脱帽する

だが僕を連れて行くことは出来ぬ  
その代わり手土産にこの一語を持って行け  
そいつを君等のヒモに囁いてやれ  
君等も呆れるような大騒乱が見られるぜ

5

ためらいが流れ続け  
人々は滑るようにそそくさとすれ違ふ  
夢をしっかりと胸に抱いて  
しかもなお別のものを待ち受ける眼差しの群れ

(1982.12.11)